

## IPO銘柄

## N E (441A・グロース)

コード	投資単位	公開株式数	仮条件（上限PER）	主幹事証券
441A	100株	公募：50.00万株 売出：0.00万株（OA7.50万株）	730円～750円 (12.5倍)	みずほ証券

## ■日程



## クラウド型EC管理ツール「ネクストエンジン」を提供

## ■事業内容

Hamee（3134・スタンダード）のプラットフォーム事業を吸収分割して100%子会社として設立され、事業を承継。クラウド（SaaS）型EC Attractions「ネクストエンジン」の開発・提供を行う。自社サイトやECショッピングモールなどでEC事業者向けに受注処理や在庫管理などの業務を可能な限り自動化すると同時に、管理システムが異なる複数のECモールのデータを自動で取り込むことで複数店舗の受注処理や在庫状況を一元管理できるクラウドサービス。コンサルティング事業として、ネクストエンジン事業による多くのデータとノウハウに基づくECコンサルティング、EC運営代行サービスを提供して売上向上支援を行っている。地方自治体のふるさと納税運営をサポートするロカルコ事業も手掛けている。26年4月期1Q実績の売上高構成比は、ネクストエンジン事業が80%、コンサルティング事業が13.7%、ロカルコ事業が6.3%。

## ■特徴

主力のネクストエンジン事業では、変化に強いカスタマイズ性や充実したサポート体制などが強み。自社、外部アプリ提供事業者が開発した各種アプリとの連携が可能であり、API公開によるプラットフォーム化も特徴となっている。

## アナリストコメント

## ■定量分析

26年4月期の非連結経常利益は、前期比3.6%減の14億6,900万円を計画する。顧客ごとの個別課題に対応するための受託開発サービス「ネクストエンジン・オーダーメイド」の取扱いが拡大する一方、外注費が増加する。

## ■定性分析

HameeからのスピンオフIPOで、上場後も親子関係が継続する。Hamee株主にNE株が割り当てられる特殊なIPOであり、過去にシマダヤ（250A）、カーブスホールディングス（7085）などの例があるが、いずれも公開価格割れでスタートしている。

## ■需給状況

仮条件の上限で試算した市場からの吸収金額は4億円程度だが、Hamee株主にNE株が割り当てられるスピンオフIPOであるため、相当量の売り需要が発生する見込み。需給面には不透明感が大きい。（小泉 健太）

## ■類似企業

## N E (441A・グロース)

予想PER 12.5倍  
(仮条件上限)

Hamee(3134・スタンダード)

予想PER 13.6倍

いつも(7694・グロース)

予想PER 32.4倍

## ■引受証券

みずほ証券、SBI証券、楽天証券

業績・財務指標

	売上高 (百万円)	前年比 (%)	経常利益 (百万円)	前年比 (%)	純利益 (百万円)	前年比 (%)	EPS (円)	1株あたり 年間配当金(円)
24年4月期(実績)	3,768	—	1,588	—	1,032	—	64.6	19.37
25年4月期(実績)	3,925	4.2	1,524	▲4.0	940	▲9.0	58.8	17.50
26年4月期(会社予想)	4,201	7.0	1,469	▲3.6	973	3.6	60.0	—

※23年4月期が変則決算のため、24年4月期の前期比増減率の記載はなし  
※25年9月に株式分割（1株→4,00025025株）を実施。24年4月期および25年4月期のEPSと配当金は適正修正

	発行済み 株式総数(株)	総資産 (百万円)	純資産 (百万円)	資本金 (百万円)	BPS (円)	自己資本比率 (%)	自己資本当期 純利益率(%)
24年4月期	4,000,000	3,690	2,887	100	180.5	78.2	42.1
25年4月期	4,000,000	4,224	3,517	100	219.8	83.3	29.4

\*24年4月期および25年4月期のBPSと配当金は遡及修正

## 大株主上位(上場前)

経営陣

役職	氏名
代表取締役 会長 CRDO	鈴木 淳也
代表取締役 社長 CEO	比護 則良
取締役	古閑 由佳
取締役	鈴木 咲季
常勤監査役	北村 京
監査役	本行 隆之
監査役	千葉 幸夫

# ウエルスアドバイザーIPOレポートの読み方

## 特徴

ウエルスアドバイザーIPO（※1）レポートでは、日本国内の取引所に新たに上場する銘柄を取り上げ、ウエルスアドバイザーが位置する中立的な第三者としての立場からIPOに関する情報を提供いたします。ブックビルディング（※2）が始まる前にレポートを提供することにより、IPOへの参加を検討している投資家にとって有用な情報となるでしょう。ウエルスアドバイザーIPO レポートには、企業名・コード・公開株式数など基本情報やブックビルディング期間・申込期間などIPO日程のほか、ウエルスアドバイザーの担当アナリストによるコメントを掲載いたします。

※1 IPO (Initial Public Offering)：新規株式公開。

※2 ブックビルディング：引受証券会社が機関投資家などの意見をもとに決定した仮条件を投資家に提示し、投資家の需要がどの程度あるかを把握することによって、マーケットの動向に即した公開価格を決定する方法。一般的に需要積み上げ方式と呼ばれる。

## 項目説明

### ■事業内容

新規上場する企業の事業概略を解説します。主要製品やサービスのほか、セグメント別の売上高構成比率などを記載。新規上場時の事業の状況や、先行きの見通しなども交えて分かり易くお伝えいたします。

### ■定性分析

新規上場銘柄が持つ事業の特性や事業環境、セクター動向などを踏まえ、定性的な評価をするほか、足元の株式市場の状況などを考慮して、マーケットから見た新規上場銘柄に対する見方なども掲載します。

### ■特徴

新規上場企業の設立経緯から現在の事業環境、ビジネスモデルや事業の強み、顧客動向、業績内容、海外展開、経営陣など様々な観点から特筆すべきエッセンスのみを抽出し、掲載いたします。

### ■需給状況

公募・売り出しの株数と仮条件をふまえ、市場からの吸収金額を試算するほか、足元の新興市場の動向、類似企業の株価推移、ベンチャーキャピタルによる保有株放出の可能性なども考慮し、上場初日の需給状況を予想いたします。

### ■定量分析

新規上場時に開示される前期、前々期の業績実績と今期の会社計画を用い、業績の成長性や収益性、財務安定性の面から新規上場銘柄を分析いたします。

### ■類似企業

新規上場企業と同じ業種に属する競合他社や類似企業を取り上げてPERを併記いたします。PERの水準は初値の参考指標として有効です。

## 本資料のご留意事項

- ・本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。
- ・本資料は、SBI証券が、ウエルスアドバイザー株式会社が信頼できると判断して作成したレポートを有償で提供を受けておりますが、その正確性、安全性等について保証するものではありません。本資料に掲載された意見は、作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。
- ・本資料の著作権、知的所有権等一切の権利はウエルスアドバイザー株式会社に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。

## 手数料およびリスク等について

### 国内株式取引の手数料

- ・株式取引にあたっては、所定の手数料がかかります（手数料はお客様の取引コース、取引チャネル、取引プランや売買代金等により異なることから記載しておりません）。詳しくは、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は上場有価証券等書面等をご確認ください。

### 国内株式取引のリスク情報について

- ・国内株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができるところから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

### 留意点

- ・SBI証券が保有する株式等や主幹事担当会社の重要な開示事項（利益相反関係等）についてはSBI証券WEBサイト ([http://search.sbisec.co.jp/v2/popwin/info/home/pop690\\_kaiji.html](http://search.sbisec.co.jp/v2/popwin/info/home/pop690_kaiji.html)) をご確認ください。または、カスタマーサービスセンター（0120-104-214（携帯電話・PHSからは03-5562-7530））までお問い合わせください。
- ・取引コースや商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、ウェブサイト、等をよくご確認ください。または最寄の取扱店までお問い合わせください。
- ・最終的な投資判断は目論見書の内容をご確認ください。目論見書はSBI証券のホームページで入手いただけます。

商号等：株式会社SBI証券 金融商品取引業者

登録番号：関東財務局長（金商）第44号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会

一般社団法人第二種金融商品取引業協会